

## 昭和49年度予算(案)ほか140件議決

2,809億円

### 物備物資問題対策特別委員会設置



### 2月定例会

昭和四十九年二月定例会は、二月二十六日から二十七日間の会期で開かれ、三月二十三日に終了しました。

提出された議案は、市長提出の昭和四十九年度北九州市一般会計予算案ほか百二十三件と、議員提出の十六件です。

いずれも慎重に審議され、その結果、市長提出の百二十四件の議案は、すべて原案のとおり承認または可決、議員提出の議案は、十三件を可決、三件を否決しました。

このほか、四月一日から発足する新しい区の選挙管理委員会の委員と同補充員の選挙を行いました。

### 七区制発足に際して

北九州市議会議長 松尾 武

北九州市誕生以来、課題とされてきました行政区の再編成も、四月一日七区制発足によって達成することができました。

これまでは、旧市の区域をそのまま区として引き継いでいたため、市としての一体感や公平な市民サービスの確立にやや遅れをみせておりました。しかし七区制発足を機に、区長の権限が拡大され、また、市民窓口の総合化、機械化も加わって、今後はよりキメの細かい行政が果されれます。

この三月北九州市は、基本構想を決定いたしました。

基本構想は、市民の皆さんの手を結び合った連帯の和と力によって、高福祉都市を築こうとするものです。

市議会といたしましても、七区制発足を契機といたしまして、楽しく豊かな北九州市の完成を目ざし、更に努力いたします。

市民の皆さんの暖かい御支援をお願いいたします。

### 決まったおもなもの

市長提案

- 昭和四十九年度北九州市一般会計予算
- 昭和四十九年度北九州市特別会計予算(二十三会計)
- 昭和四十九年度北九州市事業会計予算(四会計)
- 北九州港管理組合の解散による職員引継ぎに伴う関係条例の整備に関する条例
- 北九州市の港湾に関する事務を

行う港湾局を新設し職員引継ぎに伴う条例の整備をするもの

○北九州市社会福祉基金条例

民間社会福祉事業の整備等に充てる基金を設立するもの

### 議員提案

- 保育所の保母の充実に関する意見書
- 乳幼児保育対策の充実と、保母の労働条件の向上を図るため、保母の増配置に関し制度の改善を国に要請するもの
- 失業者就労事業就労者の賃金の適正化に関する意見書
- 失業者就労事業就労者の賃金及び期末手当に適正な措置をすみやかに講じるよう国に要請するもの
- 県立高校(普通科)の新設に関する意見書
- 小倉南東部及び八幡南西部の両地域に、県立高校(普通科)を新設し、両地域の進学難の解消を図るよう県に要請するもの
- 地方財政確立並びに超過負担の全面解消に関する意見書
- 税制の在り方及び国と地方の財源配分を再検討し、国庫負担、補助事業の超過負担を、全面解消することによって、地方財政の確立を図るよう国に要請するもの
- 山田弾薬庫の跡地の全面下げに関する意見書
- 国民生活安定のための緊急対策に関する意見書
- 市民生活安定のための緊急対策に関する決議

# 質疑応答



三月五日から四日間、本会議で十九名の議員が議案に対する質疑を行いました。その中からおもなものを掲載しました。

## 福祉と財政

**議員** 国に先がけて福祉優先施策を行うことはよいのですが、本市の財政構造から見て限界があると思います。

福祉を充実することについて、長期的な財政の見通しはどうですか。

**市長** 近年、全国的に県税の伸び率は上昇しているのに、市町村税は鈍化しております。これについては、国にも要望して都市財源の充実に努めておりますが、ここ当分は、税の減収分を地方交付税で補っていく財政運営になります。昭和四十九年度予算案は、インフレによる市民の困窮を少しでも和らげるために、現時点で考えられる財源をすべて導入しました。特に、民生費が、扶助費を含めて予算の二十一・六パーセントを占めておりますが、この程度では財政硬直化を心配することはありません。

今後とも福祉の充実に努めてまいります。

**議員** 市債(市が発行する債券)は、昭和四十九年度末に一千四百億円になりますが、このような借金は、将来の行政に破たんを招くおそれはありませんか。

**市長** 昭和四十九年度も大きな市債が見込まれていますが許可される見通しはあります。また、昭和四十九年度も大きな市債が見込まれていますが許可される見通しはあります。

**議員** 市が債券を発行しすぎていないかどうかを調べる尺度に、公債費比率というものがありませんか。

**市長** 市が債券を発行しすぎていないかどうかを調べる尺度に、公債費比率というものがありませんか。それによりまして、本市は安全の域にとどまっております。将来、財政に破たんをきたすおそれはありません。

### 老人の生きがい対策

**議員** 老人に対する福祉施策は、物を与える施策のみではなく、孤独感をなくし、生きがいを見出させる、いわば心に対する施策も必要です。

昭和四十九年度に建設予定の老人研修大学をどのような構想で運営するつもりですか。

**市長** ある学者は、生きがいとは、生活満足度プラス社会的価値の認識度であると言っております。前者は物的なものであり、後者は、精神的なものであると言えましょう。老人の方には、社会から疎外されているという気持ちを取り除き、何かを造り出す、何かをやりたいという気持ちを持つていただく必要があります。

**老人研修大学は、そこに来た老人たちが、自分の将来に何かの新しい望みを見出せることを主眼として運営していきたいと思っております。また、今までにやっていたことの繰り返しではなく、自分の能力を開発して、新しい何かを習得していけるようにしたいと考えています。具体的な研修内容や施設につきましましては、専門家と相談して決めていきます。**

### 助成の拡大

#### 無認可保育所

**議員** 民間小規模託児施設、いわゆる無認可保育所へ、もっと助成を図ってはどうですか。

**市長** 無認可保育所への助成は、

前年度に引続く耐久消費材の贈与と、特に昭和四十九年度では、児童一人当り月額千円の運営費補助を行うこととしております。

なお、この助成をきつかけとして、今後とも、その実態をよく把握し、内容の改善、指導に努めていきたいと思っております。

### 物価対策

**議員** 消費者に生活関連物資の価格や需給の動向について、正しい情報を提供する方策は、どのようにお考えですか。また、物価監視員に婦人を採用し、監視を充実することは考えられませんか。

**市長** 消費者行政は、日々の活動に負うところが多いので、四月一日に、物価監視の専門の課、たとえば物資流通課というようなのを設け、また、物価モニター二十八人を委嘱して、物価監視の充実に努めていきます。

なお、物資の流通機構、原価の構成について正確な知識を得るために、物資流通研究所を設けます。このほか、毎日の情報を、日刊紙、電話等で流していきます。

### 中小企業融資対策

**議員** 金融引締め強化や、手形支払期限の長期化、更に物資の高騰等によって、中小企業の経営は、ますます苦しくなっております。

この際、市は、融資制度の貸付枠を拡大し、また、貸付条件も緩和することを考えてはどうですか。このほか、緊急時用として、

「けこみ融資制度」を設ける考えはありませんか。

**市長** 資金需要の増加をみながら援助の方法を講じてゆきたいと思っております。

**経済局長** 申し込みから融資までの期間の短縮、あるいは手続きの簡素化については、今後とも工夫してまいります。

### 高台給水の経費軽減

**議員** 住居を高台に建てたため受水施設を自己負担で設置し維持しなければならず、大きな負担となっております。

将来、この高台の受水者が、各自で設置した施設を市で買い上げ、あるいは今後ポンプアップの必要な高台は、公費で施設を設置することを考えられませんか。

**水道局長** 水道事業者は、事業計画に定める給水区域の利用者から、給水契約の申し込みを受けたときは、正当な理由がない限り拒んではならないと法律で定められています。地形等の関係で、給水が技術的に著しく困難な場合は、正当な理由になります。

したがって、高台にせひ給水をと希望された場合には、タンク式給水方式で給水を行います。この場合は、受水槽の設置、維持管理費は、受水者に負担をお願いしております。

なお、高台未給水地域の解消については、配水管の整備、配水池の新設等を行い今後とも努力してまいります。

産業医大の概要

議員 昭和五十二年四月に、八幡西区本城西部に開設予定の産業医大の概要を説明してください。

また、その産業医大の卒業生が本人の自由意志で開業できるとしたら、産業界不足の解消にはならないと思いますが当局の見解をお聞かせください。

衛生局長 この大学のカリキュラムは、大学基準等研究協議会の定める医学部設置基準の要件を備えていますので、当然、卒業生は医師の国家試験を受ける資格があり、それにパスすれば臨床医になることができます。

したがって、医師の転出を防ぐために、学校卒業後、一定期間産業界として留まれば、資金返還を免除する奨学資金貸与制度を設けたり、産業界に関する実務研修を行う予定です。

産業界大は、六年制で、定員は一学年六十人から百人を予定しています。一般の医大のカリキュラムのほかに、産業界、環境医学、管理医学、中毒学等の新しい科目を設けているのが特色です。

大学院は四課程で、人類生物学、保健医学、災害医学、臨床医学やリハビリテーションの科目があります。

附属病院は、七百から八百のベッドを有し、併設の医療技術短大では、看護学科、臨床環境検査学科を設けて、看護婦、臨床検査技

師、衛生検査技師を養成します。附属施設には、エネルギープラント、体育館、運動場、看護婦宿舎などがあります。

なお、大学全体の教職員数は、二千五百名程度です。

高校の増設を

議員 高校不足から派生して入学試験の激化は、生徒に大きく圧迫感を与えております。

市立高校を設立するか、県に要請して高校を増設してはどうですか。

市長 高校増設については、県知事に申し入れをしております。県で高校を設立する場合、本市といたしましては、用地のあっせん等、大いに協力いたします。

新幹線開通の波及効果とその対策

議員

ここ二、三年の間に、山陽新幹線開通を見越してか、北九州市にある大会社の支店、出張所等が、相次いで博多に移転しております。これは北九州市の沈滞を意味するものです。

新幹線開通が本市に及ぼす影響について、市長はどのように測定しておりますか。

また、小倉駅周辺の開発計画を説明してください。

市長 新幹線、高速道路が整備されたときに、その通過する都市に与える影響については、いろいろ調査研究がされておりますが、その顕著な効果として、「ストロ

効果」というものがあります。すなわち、ストロークでジュースを飲むように、一つの拠点に、周辺の機能が吸い上げられるということとです。企業の中核管理機能が福岡市に吸い上げられることは北九州市がどのように足止めを策してもとどまるものではありません。

しかし、北九州市には、その立地的有利性と労働力の質の高さから、けっして他には吹い上げられない生産機能があります。このため一方においては、逆に北九州市が周辺から吸い上げるものもあります。新幹線の開通は、むしろ北九州市に良い影響をもたらすものと期待しています。

建設局長

小倉駅北口の駅前広場については、総面積一万六千平方メートルを計画していますが、このうち、一九九号線より以北の一万二千平方メートルを、昭和五十年年度までに造成します。現在の一九九号線を海岸よりに移設しその上に都市計画道路を高架で造ります。

さらに、駅前広場と移設した一九九号線とのアプローチ道路を、三十二メートルの幅員で造ります。小倉駅南北地域を結ぶ幅員七メートルの公共通路は、昭和四十八年度に着工しており、新幹線開通に間に合うように工事を進めていきます。

常任委員会の審査から

各常任委員会は、三月八日から三日間開かれ、昭和四十八年度補正予算案などを審査しました。その中からおもな要望事項を掲載しました。

- 資材費等高騰のりから、工事に関する単価基準は実情にあわせ、また用地買収価格等についても公社、公団等との均衡を図り事業の円滑な進捗を図ること。
- 保育所など市民福祉を充実する諸施設の整備事業は、いずれも計画どおり年度内消化に努めること。
- 新中央卸売市場の専用岸壁など港湾施設の建設を早急に着手すること。
- 卸売業者の選定、仲買人の入場基準等新市場開設に伴う重要な問題は、開設運営協議会並びに所管の委員会と十分連携を取り、早急に問題の解決に当り、来年四月の開設に遺漏のないよう留意すること。
- 街路事業、道路新設改良事業等の推進を図り、予算の年度内完全消化に極力努力すること。
- 道路拡幅等の事業は、地元住民の意見を十分聴取し実施すること。
- 市営バスの燃料購入は、公営企業の立場をより一層認識し、適正な価格での購入に努め、運賃改定等市民にいわせをすることは避けること。

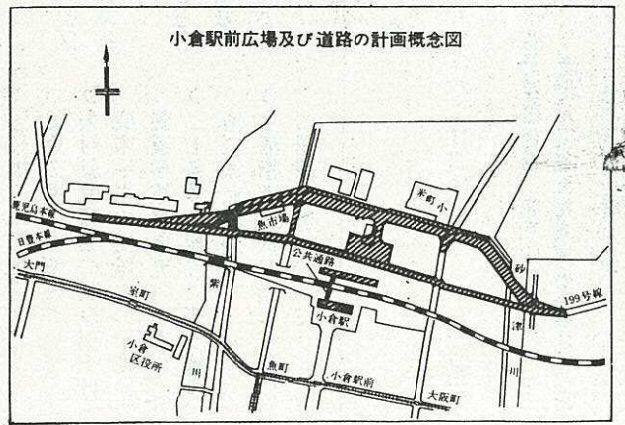
職員の綱紀肅正について

議員

港湾管理組合の汚職をはじめとして、市職員の不祥事件が相次ぎ、市民の不信感をかっています。この際、綱紀の肅正、事務の見直しを行なうてはどうですか。

市長 今年当初、私は職員に「中国の例を引いて、人民のために服務する」という職務に対する心構えを訓示いたしました。今後は更にこの心構えの徹底など綱紀の引き締めを図っていきます。

職務内容に詳しいからといって一つのポストに職員を長く置くことは、マンネリズムを起させ、退職を招く因ともなりますので、これまで的人事異動でも気をつけてきました。これからは、より細かく検討していきます。



### 予算特別委員会の 審査から



予算特別委員会は、三つの分科会に分れ、3月13日から7日間にわたって、昭和49年度予算案などを審議しました。その中から要望事項の一部を掲載しました。

#### 総務・人事

○きめこまかな行政の推進に万全を期するため、職員の適正配置を行なうこと。

#### 民生

○身体障害者の雇用促進に積極的にとり組むこと。

#### 公害

○法や権限の枠にとらわれないで公害の未然防止に努めること。

#### 清掃

○新門司清掃工場の建設に当って

#### 人事紹介

物価物資問題対策特別委員会委員

委員長 安藤正之

副委員長 田中 覚

宮本直道 陣矢博文

浜田順治 野口研一

松尾 武 柳田国憲

城戸武夫 野依勇武

野中 誠 山内 勝

は、地域住民に迷惑を及ぼさぬように配慮すること。

#### 経済

○里道の管理を国から北九州市へ移譲するよう働きかけること

○農業用水路の汚濁防止対策は、関係各局との連携を密にして行うこと

○物価監視については、専任監視員を増員して、生活関連物資を十分監視できるよう、その体制を充実強化すること

#### 建設

○都市環境を改善するために、都市小河川の改修、普通河川の整備に積極的に取り組むこと

○自然破壊の防止、自然保護のための、巡回管理体制を強化すること

○住宅密集地域の防火対策に万全を期すため、市街地再開発、区画整理、道路の拡幅事業を実施する

#### こと

○一九九号線の拡幅を行い、新中央市場開設に伴う交通混雑を緩和すること

○土地区画整理事業を円滑に推進するために、区域内の公共用地を積極的に先行取得し、住民の負担軽減をはかること

#### 下水道

○水洗化を促進するために、貸付金、助成金を増額すること

○下水道工事にともなう住民への損害補償は早急に実施するよう努力すること

#### 消防

○消火栓、防火貯水そう等を充実するとともに、自衛消防隊を育成強化すること

#### 教育

○義務教育費の公費、私費負担区分を明確にし、父母負担の軽減措置を計画的に行うこと

○幼稚園を適正に配置するとともに、県知事からの権限の委譲によって、幼児教育の適正化をはかること

### 請願

# 清願と陳情

### 陳情

採択されたもの

○土地陥没等に対する固定資産税の減免について（小倉区徳力山手団地）

○新幹線橋脚工事の設計変更又は代替橋の建設について（小倉区長浜地区）

○学童保育所の設備について

○保育所の増設等について

○し尿の収集について（八幡区幸神二丁目大畑）

○市道築造について（小倉区守恒「国道三二二号線の守恒バス停」から石田に至る地区）

○児童公園の建設について（小倉区長浜、末広地区）

○児童公園の設置について

○失対就労事業の賃金引上げと年度末手当の支給について

○養護学校等の充実について

○三十名学級配置に伴う施設、設備の拡充について

○生活指導、保健指導、学校運営の予算増額について

○大型車の通行禁止の徹底等について（若松区波打地区から響南中学へぬける道路）

○乳児（〇歳児）保育に対する保母の増配置助成について

○民間保育所職員の処遇について

○保育所整備補助金の増額について

○保護者負担の軽減について

○保育従事者の海外派遣研修について

○保育所連盟の運営費補助の増額について

○公立保育所の増設と私立保育所等に対する助成金の増額について

○排水溝の整備およびガードレール設置について（八幡区本城碓地西一組附近）

○側溝のふたかけおよび手すりの設置について（若松区西本町第一公園横から登る道路）

○道路崩壊箇所補修と側溝の改修について（八幡区大字楠橋）

○道路の舗装について（八幡区楠橋幼稚園前道路）

○市民公園の設置について

○小倉南養護学校の校舎改築について

○市立穴生幼稚園の改築について

○玄関の設置について（足立中学校）

## 二月臨時会

昭和四十九年二月十四、十五日の二日間にわたって、臨時市議会が開会されました。

提案された議案は、北九州港管理組合を、昭和四十九年三月三十一日に解散する議案のほか、今後北九州港を北九州市が管理運営するために必要な三議案で、いずれも原案のとおり議決しました。